

2024年1月10日
商工中金

BCP 対策に取り組む株式会社伊藤製鐵所様に対し、
災害対応型コミットメントライン契約を締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（東京支店）は、株式会社伊藤製鐵所様（本社：東京都千代田区、代表者：伊藤 壽健様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）7億円を開設しました。

同社は、鉄筋コンクリート用棒鋼及び関連製品の製造・販売を手掛けています。同社主力製品である「ONICON」は、加工性やコンクリートの付着性に優れ、鉄筋コンクリート構造物に欠かせない製品として、高い評価を得ています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても顧客の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、経営者や外部機関等へのヒアリング等を通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。関東と東北に複数の拠点を構える同社が、災害時にも顧客から安定供給を求められることを確認し、東日本大震災で被災経験のある同社の BCP 対策の一環として、拠点を構える関東地方・東北地方の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	7億円
契約締結日	2023年12月29日
コミット期間	2023年12月29日～2024年12月27日（更新0P4回）
特徴	関東地方・東北地方における震度6強以上の地震発生時や24時間降水量600mm以上の降雨、最大風速33m/s以上の風の発生時等にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社伊藤製鐵所様の概要】

所在地	東京都千代田区神田小川町1丁目3番地1NBF小川町ビルディング5F	資本金	6億9,135万円
代表者	伊藤 壽健様	従業員数	323名 (2023年3月時点)
業種	電炉製鉄業	設立	1944年3月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。